

Groove 2007 の活用方法

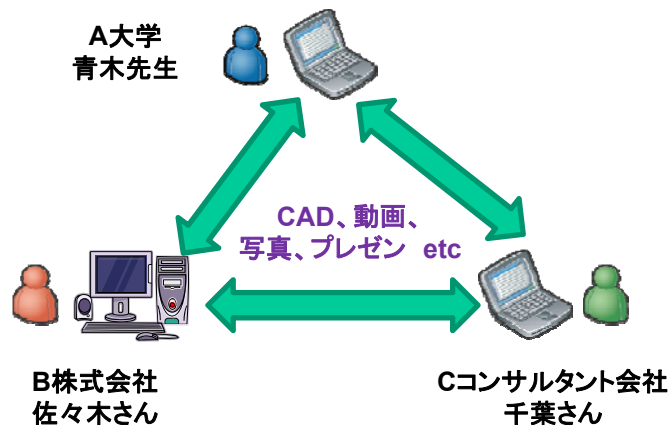
エクナ株式会社 TEL 019-652-3000 (代表)

事務所にあるPCと出先のPCを内容を同一にしたい

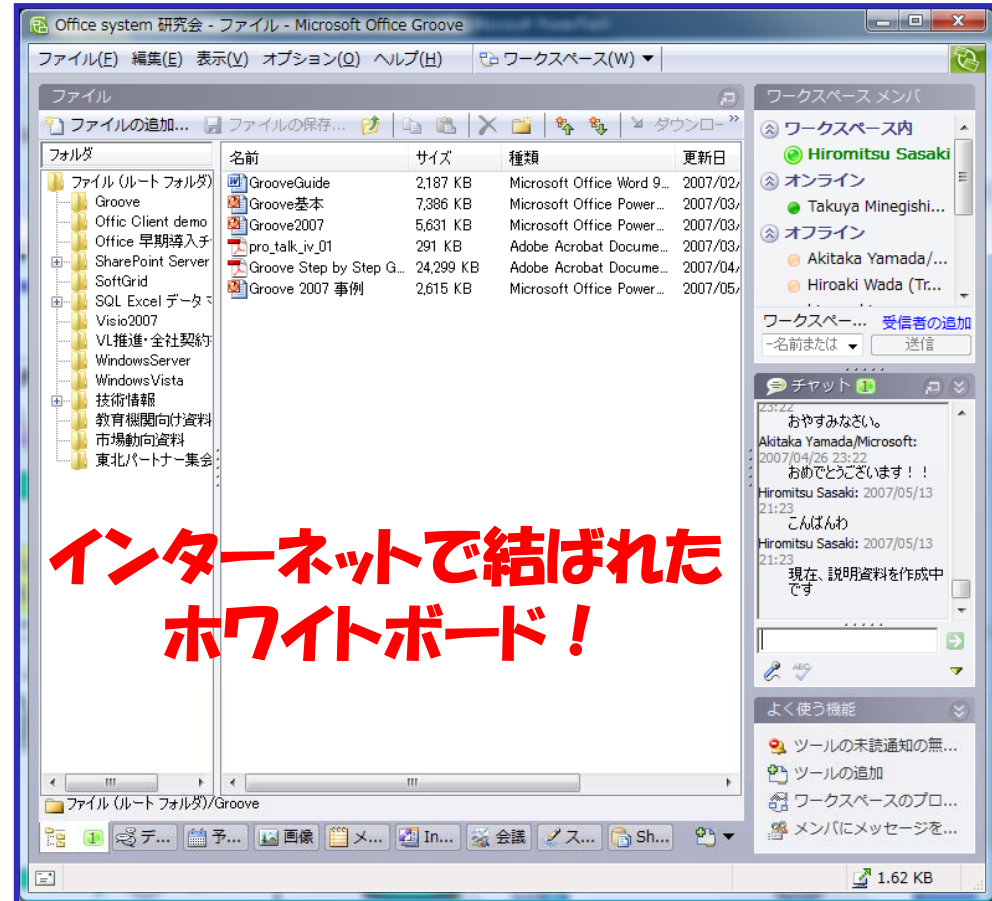


事務所にあるPCに保管された大きなファイルを、出先にあるPCに簡単に転送(同期)ができます！

別な事務所にいる複数の人と共同作業をしたい



パソコン同士で仮想ネットワークを構築し、ファイルやスケジュール等を共有することができます！



インターネットで結ばれた
ホワイトボード！

できます！ Groove2007！

- 1) ファイルの共有 ワークスペース
- 2) ファイルの共有 既存のフォルダ ※2GB以内
- 3) 電子会議室(掲示板)
- 4) 個人宛のメッセージ、多人数のチャット
- 5) 在席確認

Groove 2007 で効率的なチーム活動を実現！

エクナ株式会社 TEL 019-652-3000(代表) FAX 019-625-3135(専用)

現状の問題

チームに属する人が、複数の拠点にいる為、共同作業に問題がある。



メールでは、大きなファイルが送信できない制約がある。



離れた場所にあるパソコンのフォルダを同期させたい

一か所にチームの全員が集まる方法は？

離れた場所でのデータ共有を簡単にしたい。

解決策 → Groove 2007で共同作業の場所を作る

Groove 2007は、パソコン同士で仮定のネットワークを構築します。その上にワークスペースと呼ばれる「共同作業の場所」を構築する事が可能です。

Groove2007の管理領域にデータを登録

ワークスペース

参加者がデータを受信



仮定のネットワーク空間上の「共同作業の場所」

搭載された優れた機能

- 1) ファイルの共有(同期)
- 2) 電子会議室
- 3) 個人宛のメッセージ・多人数でのチャット
- 4) 在席確認
- 5) 既存フォルダの共有

Groove 2007のメリット

- 1) インターネットに接続できる環境であれば利用可能
※特別な回線や装置を用意する必要がありません。
- 2) ソフトウェアの導入だけで仮定の共同作業場を構築可能
※ソフトウェアの導入設定は、10分程度です。
- 3) WindowsVista, WindowsXPで稼働
- 4) 一人の人だけが使うワークスペースも設定可能
※自分だけが使うデータを複数のPCに複製可能
- 5) 組織を超えるチーム(プロジェクト)での共同作業環境

よくある質問と答え

- 1) アクセス権限の設定が可能か？
Groove2007には、参加者に役割を設定する事が可能です。読み取り専用の参加者を設定する場合は、ゲストとして招待(設定)して下さい。
- 2) 同期時の注意事項は？
初回のワークスペースのダウンロード時だけは、お互いのパソコンでGroove2007が稼働していなければなりません。以降は、お互いのパソコンが通信できないときは、リレーサーバがデータ転送を中継してくれます。
- 3) 安全性は？
通信は全て暗号化されています。招待制という仕組みが、安全性を補完します。
- 4) どれくらいの大きさのファイルが送信可能か？
1つのワークスペースにつき、2GBまでとなっています。動画データ等で2GBを超える場合は、分割等の注意が必要です。